

保健学会奨励研究について

・目的

保健学会規約第4条第3号に基づき、保健学会を活発化する目的で（研究内容の優秀なものに）審査の上、支給する。

・対象

本学卒業生とする。

・選考方法

- その1 演題を募集し、その内容が本学会に寄与すると思われるものに与える。
- その2 研究発表（口演・紙上発表）の内容が優れ、今後更に本学会に貢献するものに与える。

・金額

10万円

・実施要領

- 1) 1992年度より行う。
- 2) 募集：発表前年度の10月31日までに申請用紙（別紙）に記入の上、応募する。
(2018年4月1日から実施)
- 3) 本学会に寄与（貢献）する方法：奨励研究費支給年の次年度保健学会においてその内容を報告し、さらに『保健つるみ』に掲載する。

保健学会誌投稿規程

1. 本雑誌は、保健学会が発行するものであり、発行は原則として年1回とする。
2. 本雑誌の内容は、論文、報告およびその他とする。
3. 投稿者は保健学会会員に限る。
4. 投稿内容は本誌の目的に適し、他に未発表のものに限る。
5. 原稿の採否、体裁の統一は編集委員会に一任される。
6. 別刷りは50部単位とし、実費は著者負担とする。希望する場合は、希望部数を投稿時に朱書きにて申し込む。
7. 著者校正は原則として初校のみとし、その際の校正は印刷上の誤りの訂正のみとする。
8. 原稿はA4判用紙を用い、1頁800字（40字×20行）、10.5ポイントで横書きとする。日本語は、口語体、新仮名遣いとし、英数字はすべて半角で入力する。
9. 表、図は、表1、図1とし、挿入箇所を本文中に明示する。トレース希望の場合はその旨記入する。
10. 表題と著者名を英文で併記する。
11. 引用文献は本文中に引用順に番号をつけ、文献欄に記載する。
 - 1) 雑誌の場合
著者名（3名まで）：表題、雑誌名、巻(号)：頁、年。
例1) 菅沼岳史、角田左武郎、長谷川篤司ほか：
客観的臨床能力試験（OSCE）における評価の一致度について、日本歯科医学教

育学会雑誌, 21(1) : 3-9, 2005.

2) 単行本の場合

著者名：表題、発行所、発行地、引用頁、年。
例1) 日野原重明：POS－医療と医学教育革新のための新しいシステム－、医学書院、東京、41-50, 2004.

12. 原稿送付先：論文は電子メールにて送付することを原則とする。その際、件名を「保健学会誌論文投稿」とし、hokengakkai@tsurumi-u.ac.jpまで投稿原稿を添付ファイルで送付する。大容量の場合は大容量ファイル転送サービスを利用すること。
13. 郵送する場合は投稿原稿に加え、同一内容を記録したCD-Rを添付すること。バックアップは手元に保存しておくこと。
14. 原稿の送付先は下記とする。
〒230-8501
神奈川県横浜市鶴見区鶴見2-1-3
鶴見大学短期大学部歯科衛生科実習助手室
保健学会学会誌 宛
TEL : 045-580-8252/8253
(歯科衛生科実習助手室直通)
E-mail : hokengakkai@tsurumi-u.ac.jp
15. 投稿締め切りは、毎年12月22日とする。
16. 本誌に投稿された論文の著作権は本学会に帰属するものとする。
17. 本規程以外の事項と規程の改正は編集委員会で行う。